

犯罪の起きにくい社会づくり 推進・応援企業通信（号外）

平成30年11月20日
岡山県警察本部

犯罪の起きにくい社会づくり応援企業の皆さまへ 防犯ボランティア活動への支援をお願いします!!

岡山県下での犯罪（刑法犯認知件数）は、平成29年には戦後最少を更新し、平成30年中についても、着実に減少傾向を維持しているところです。

こうした傾向は、県民の防犯意識の高まりとともに、県下各地域で日夜パトロールしている防犯ボランティアの皆さんの活動や、関係機関、事業所による犯罪の起きにくい社会づくりを目指した取組が大きな要因となっているといえます。

また、岡山県警察では、前回の企業通信でお知らせしたとおり、登下校時の子供の安全確保に向けた「登下校防犯プラン」に基づき、将来を担う子供たちが安全・安心に登下校できる社会環境を目指して、犯罪の起きにくい社会づくり推進・応援企業の皆さまをはじめ、防犯ボランティア、学校関係者などと協働して、さまざまな取組を推進しているところです。

そこで、犯罪の起きにくい社会づくり応援企業の皆さまにおかれましては、各地域で活動する防犯ボランティアに対して、企業として可能な範囲での活動支援をよろしくをお願いします。

1 防犯ボランティアが活動する上で困っていることは何か

平成30年6月22日に開催した「緊急防犯ボランティアシンポジウム」の場において、参加した防犯ボランティアにアンケートした結果、次のような意見が多くありました。

- (1) 防犯ボランティア活動の活性化は必要だが、地域で関心のない人も多い
- (2) ボランティアの高齢化が進み、後継者がなかなか見つからない
- (3) 活動に必要な資機材の購入、修理にかかる費用負担が大きい
- (4) 青色防犯パトロール車でパトロールする際の燃料代がかかる

2 防犯ボランティアが望んでいる支援とはどのようなものか

- (1) 活動地域の関心、後継者の参加促進に繋がる地域住民に向けた防犯ボランティア活動の広報
企業の皆さまには、

- ・ 店舗の掲示板等で、地域の防犯ボランティアの活動を紹介し、利用者に対して防犯ボランティアへの参加を呼び掛ける
 - ・ ワークライフバランスの一環として、防犯ボランティア活動を行いたい従業員の休暇を取りやすくするなどして、現役世代が防犯ボランティアに参加しやすい環境の整備を図る
- などといった支援の方法が考えられます。

- (2) 活動に必要な資機材の物品支援

防犯ボランティア活動に必要な物品としては、

「帽子、ジャンパー、ベスト」「横断歩道横断時に使用する横断旗」

「青色防犯パトロール車に搭載する青色回転灯、車両貼付するマグネットシート」

などが挙げられます。

「帽子、ジャンパー、ベスト」については、防犯ボランティア団体名と合わせて、支援企業名を入れて作製するなどして支援する方法が考えられます。

- (3) 青色防犯パトロール車の燃料代に対する支援

青色回転灯を装着した青色防犯パトロール車が給油する際の給油代の割引サービスや洗車サービス、給油用プリペイドカードなどを交付する形での、青色防犯パトロール隊への支援が考えられます。

3 警察署と一緒に防犯ボランティア活動を支援していきましょう

犯罪の起きにくい社会づくり応援企業の皆さまの中で、

- ・ 防犯ボランティアに支援したいけれど、支援できる団体を教えてほしい
- ・ 支援するグッズを作製したいが、どのような物がよいのかわからない
- ・ 青色防犯パトロール車の燃料代を支援したいが、青色防犯パトロール隊に周知してほしい

などといった要望、質問がありましたら、警察署生活安全課に御相談下さい。

また、防犯ボランティア活動への支援をした際にも、警察署生活安全課に御一報ください。

企業の皆さまの活動内容については、県警察のホームページ、各種会合で御紹介させていただくほか、優れた活動内容については、表彰させていただきます。